学校だより

輝け 庭塚っ子

福島市立庭塚小学校

niwatsuka-e@fukushima-city.ed.jp

第10号

R3 5.8 ~ 自ら学び 心豊かに たくましく 生き抜く子ども ~ 発行人:校長 松田倫明

にわつかタイム (全校集会) がありました!

8(金)今年度初めての「にわつかタイム(全校集会)」を行いました。「校長先生の話」として次のようなお話をしました。

○庭塚小の教育目標は

「自ら学び 心豊かに たくましく 生き抜く子どもの育成」

○発揮したい力は

「自分の考えをもつ力」
「自分の考えを伝える力」

「チャレンジし続ける力」「振り返る力」

○この4つの力の源、それは『(自分は) やればできる』

という強い気持ちを心に抱くことです!

<やればできる(A3)の紙を提示>

○この『やればできる』という気持ちが4つの力を生み出すパワーの源です!

○ところで、みなさんは【鬼滅の刃】は知っていますか?

○主人公の炭治郎は、どんなに苦しい場面に立たされても、諦めることはなく 自分を奮い立たせ、敵である鬼に立ち向かっていくよね。鬼との闘いの場面で鬼滅ファンの人気投票第1位のセリフがこれです!<炭治郎(A3)の紙を提示>

○ 「 頑張れ 炭治郎 頑張れ 俺は今までよくやってきた 俺はできる奴だ そして今日も これからも 折れていても 俺が挫けることは絶対に無い!」

(出典:【鬼滅の刃】第三巻二十四話)

○炭治郎は「自分はやればできる」という強い気持ちを常に心に抱いているからこそ、どんなピンチに立たされても、勇気と知恵を「全集中」させて目の前の敵を倒すことができる!

○「やればできる」という強い気持ちをいつも心に抱いて、学習や生活の中で(「わからない」「できない」という)ピンチを乗り越えるための4つの力をこれから育てていきましょう!

租税数室(6年)がありました

8日(金)に福島法人会青年部会より2名の先生を講師に迎え、6年生を対象に「租税教室」を行いました。

講師の先生方からは「税金は私たちの暮らしをささえるために必要な会費、社会の一員としての参加費のようなもの」「税金を払うというのは、私たちが社会の中で生活するうえで守らなけらばならないルール」と、税金について理解を深めることができました。

ビデオを観たり、クイズ形式の問題に答えたりしながら、子ども達は税金の役割と必要性について理解を深めていました。









最後に「小学生が入学してから卒業するまで1クラスあたり教育にかかる税金が1億円ぐらいになります」というお話に驚きの声を上げる子ども達。さらに1億円のレプリカ(見本)を見せられ&実際に持たされて大歓声を上げる子ども達でした。(ちなみに1億円の重さは10 kg もあるそうです…。)



の 先生が一身上の都合により退職されることとなりました。 後任の先生が決まり次第「学校だより」等でお知らせいたします。